

定期予防接種の標準的な受けかた(接種スケジュール参考例)

年齢(月齢)		生後6週	2か月	3か月	6か月	7か月	9か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳
ロタウイルス	ロタリックス														
	ロタテック														
		1回目は、14週6日までに接種		※3回目はロタテックのみ		経口(飲む)ワクチンです。 ロタリックスは出生24週0日までに2回、 ロタテックは出生32週0日までに3回完了しましょう。									
B型肝炎															
		1回目から139日以上の間隔(20週後の同じ曜日以降)をおいて接種													
ヒブ (インフルエンザ菌b型)															
		初回接種			追加接種										
		生後2か月から7か月までに接種を開始。			初回3回目の接種後、7か月から13か月の間隔をおいて1回接種										
小児用肺炎球菌															
		接種開始年齢に応じて、接種回数や接種間隔が異なります。詳細は、同封の冊子「予防接種と子どもの健康」をお読みください。													
4種混合 (ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ)															
		1期初回			1期追加										
		20日~56日の間隔をおいて3回接種			1期初回3回目の接種後、1年~1年半の間隔をおいて1回接種										
BCG															
		標準的には、生後5か月~8か月未満に接種します。													
麻しん風しん混合(MR)															
		1期			2期										
		1歳を過ぎたら早めに接種しましょう。			幼稚園・保育園の年長児相当の年度の4月1日から3月31日まで。(小学校就学前の1年間です。)										
水痘(みずぼうそう)															
		1回目接種			2回目接種										
		1歳~1歳3か月未満までに接種			1回目接種後、6か月から1年の間隔をおいて接種										
日本脳炎															
		1期初回			1期追加										
		3歳~4歳未満までに、6日から28日の間隔をおいて2回接種			初回2回目の接種後、おおむね1年後に1回接種										

標準的な接種期間
 接種可能な期間

◆この表は、乳幼児期(7歳6か月未満)までの定期予防接種の受け方の一例として作成したものです。
◆それぞれのワクチンは、免疫をつくるため、望ましい接種間隔があります。実際の受け方については、接種を希望する医療機関とご相談のうえ、スケジュールを組みましょう。

